



# ～青き稜線～

## 3年生考案「プリン」完成

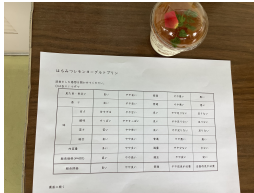
6月23日(金)に最上屋さんが開発協力していただいた商品がお披露目されました。安田ヨーグルトと八米さんのはちみつ、神田乳業さんの牛乳、脇坂園芸さんのエディブルフラワーとフラワーティーのジュレと阿賀野市のオンパレードの製品が完成しました！7月22日(土)には、大宮駅で生徒が販売して参ります。阿賀野市のPRに貢献しながら、生徒の力作を首都圏の方々に提供できればいいなと思います。



<完成した試作品>



<生徒も試食中>



<試作品の評価>



<評価を記入中です>

## SOS の出し方授業

6月27日(火)全学年全クラスで、SOS の出し方授業が行われました。相談することに関する心理的抵抗や生徒の援助希求の傾向を理解し、必要なときは相談をすることが最善であること、人間は相談する力が必要であって、支え合いながら生きていくことの大切さを理解することが目的です。単にSOSを出せるように促すだけでなく、生徒が安心して相談できる環境作りや関係性の構築を目指すものです。



<解説を聞き学習> <ワークシートに挑戦>

## 避難訓練

7月4日(火)の4限終了時間に、阿賀野消防署から4名をお招きして、火災報知器が鳴ってから避難場所までの生徒たちの行動について、3分15秒で避難が終了したこと、火事の時の煙害を防ぐ方法について具体的な指導と講評をいただきました。校長から「自助・共助・公助」について日頃からの防災意識の向上の重要性についてお話がありました。



<集中して防災について考える> <消防からのお話>

## キッチンカー・居場所カフェ

7月5日(水)のお昼やすみに、安田の「だしの風食堂」さんのキッチンカーが来校して生徒に昼食販売をしました。台湾風混ぜそば、あんバターサンド、カツサンドなどが全て完売するなど大盛況でした。学校に昼食販売をする業者がなくなっており困っていたところPTA 総会の時の保護者からの提案で今回のキッチンカーをお呼びすることになりました。次回は7月19日に開催し、二学期以降は毎週一回お招きして生徒の昼食提供の一環としたいとおもいます。



<キッチンカー> <まぜそば・カツサンド><購入する生徒>

## 1年生進路意識啓発講演会

7月13日(木)講師として、地元で活躍なさっている、株式会社ハリカ水原店 今井結衣 様、横山工業 小林和也 様、有限会社 臼井農畜産 臼井直哉 様をお招きして、将来の進路目標や学び、進路に関する悩みの対処法、高校生として身に付けておくべきことを講演いただき2年後の進路選択やキャリア意識を高めることができました。



<挨拶の良い1年生> <思考の幅を広げる事が大切>

## 学校評議員会

7月18日(火)阿賀野市郵便局長 田中 保則 様、サントピアワールド園長 高橋 修 様にお越し頂き、令和5年度学校評議員会を開催しました。「生徒は変わることができる」「生徒は自分の中に答えを持っている」とお話がありました。多様な考えを持つ人と協働していくためにいつでも生徒はこちらの働きかけで変化できると認識して変化をうみだせる環境を提供することが学校の役割だという事を実感しました。



<ご意見をいただく>



<当日の配付資料>

## 2年生インターンシップ事前指導

7月19日(水)の6限の未来デザインの授業で、2年生は7月26日から始まるインターンシップについての心構えを1.企業理解:各企業で施設、働く方々の思いを感じてくること。2.自分理解:働く体験をとおして1年後に就職する際のヒントを得ること。3.地域理解:阿賀野市で活躍する企業の情熱や信念を直接感じてくることの重要性を校長から生徒へ伝えました。



<校長から激励>



<担当教諭から説明>

## キッチンカー・居場所カフェ2

7月19日(水)のお昼やすみに、前回に引き続き、キッチンカーが来校して生徒に昼食販売をしました。今回は「ディンプル」さん、「猛牛ピザ」さんからおこしいただきました。ピザや米粉入り大判焼き、ホットドック、ワッフル、焼き芋ブリュレ(バニラアイス付き)など多彩なラインアップで今回も大盛況でした。とくに女子生徒を中心にワッフルはすごい売れ行きでした。二学期以降も地域応援としてキッチンカーとタイアップしていく所存です。



<待ちわびる生徒>

<ワッフルとブリュレ>



<購入する生徒><米粉大判焼き・ホットドッグとピザ>

## ネット環境利用に関する注意喚起

7月20日(木)1,2年対象に夏休み前にインターネット環境利用に関する注意喚起ということで、適切なコミュニケーションを考えながら、同じ言葉、行為でも人によって感じ方は違うこと。文字だけでは正確な思いが伝わらず、情報を受け取ったとき、相手が何を言いたいのか、相手の気持ちになって考えることが大切だと担当教諭からお話がありました。またChat GPTの使い方や注意すべきこと、闇バイトの危険性(身近にある危険性)の認識を深めました。



<タブレット利用で聴講><電子黒板で理解を深める>



## JR 大宮駅での阿賀野産直市

7月22日(土)23日(日)の二日間、3年生の地域探求コースの7名が大宮駅で開催された阿賀野産直市へ参加し、令和元年に考案したマンゴープリンを復活させて、更に令和5年度の新作で生徒考案による、はちみつレモンヨーグルトプリンを JR 大宮駅西口イベントスペースにて生徒たちが自ら販売してきました。阿賀野高校の前身の水原高校出身の女性が昔話をしてくださって購入されたり、初日に購入し再度購入のリーダーの学生もいたようです。参加生徒たちは二日間の交流で見違えるほど成長しました。



<販売に従事する生徒>



<生徒が陳列した商品>



<積極的に販売攻勢>



<大宮駅応接室にて>



<大宮駅の業務視察><マンゴープリンとはちみつレモンヨーグルトプリン>



## 1学期終業式

7月26日(火)校長講話で、1学期を振り返り、生徒総会、わくフェスなどの学校行事、キッチンカー、居場所カフェなどの新機軸の活動を振り返り、各学年が頑張ったこと、これから取り組むべき事を話しました。その後、生徒指導主事から、夏期休業中の生活全般の注意、そして保健主事からメンタル不調時の対処法とスマホとの距離を置きストレスを軽減し、現実世界でのコミュニケーションや自然にフォーカスするデジタルデトックスの重要性をお話いただきました。



<校長の話を聞く生徒>



<デジタルデトックスの重要性>

<校長のひとり言>梅雨明けから1週間。無事に1学期終業式を迎えました。この4ヶ月間、阿賀野高校の教育にご理解ご支援いただきありがとうございました。1年生の講演会の感想で「周囲を見て行動する、イヤなときや辛いとき、悲しいとき、自分が恵まれていないと思ったら自分の胸に手を当てて自分は何をしたいのか考え、相手を思いやって強く生きたいです。」とありました。鋭い自己観察力、生徒の素直な思いに感動しました。これからも生徒の安心安全な学びのために阿賀野高校の素晴らしさをPRして参ります。